

わかくさ学級 生活単元学習・総合的な学習の時間 活動略案

令和7年11月21日 5校時
 ぶんぶんファーブル昆虫記グループ 8名
 1年2名 2年0名 3年1名
 4年1名 5年1名 6年1名
 わかくさ大教室(1階)

1. 単元名 「ひみつきち プロジェクト2」～ぶんぶんファーブル昆虫記 カブトムシを育てよう!～

2. 本時のねらい

カブトムシとクワガタムシを飼うために、自分たちで調べた虫かごを仲間と協力して作る。

3. 教師の願い

- 虫かごづくりに取り組むことを通して、昆虫や生き物に対する興味関心を広げてほしい。
- グループの仲間と協力して、虫かごづくりをしてほしい。

4. 前時の様子

虫かごは完成したが、扉がなく掃除や昆虫の世話をできないことに気付き、扉の必要性があると考えた。

5. 本時の展開(29/52)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等	評…評価
1. 本時でやることを確認する。 C: 虫かごをつくる。	○見通しをもって計画的に取り組むように声掛けをする。	
2. 虫かごを作る。 C: ネットはどのくらいの大きさかな。 C: ここをくぎで打ちたい。 C: ケースにはめてみよう。 C: 虫はどこからいれたらいいのかな。 C: ドアを付けないと。 C: どうやってつくるのかな。 C: 動画で確認しよう。	○木材やのこぎり、金槌、くぎを扱う児童には軍手をはめるなど、道具を使う際の注意点について声掛けを行い、安全に作業できるようにする。 ○活動の中で対話が生まれるように、教師が質問したり、子どもの発言を聞き取ったりする。 評自分たちが調べたものを完成させるための方法を考え、よりよい物にしようという探究活動にすんで取り組もうとしている。	
3. 片付ける。		【主体的に学習に取り組む態度】(観察・発言)
4. 本時の活動を振り返る。 C: くぎを打つのを頑張った。 C: 虫かごができてうれしい。 C: 木をおきたい。 C: 扉をつけたい。 C: 次はフンの掃除をしないと。	○虫かごづくりを振り返り、感想や考えたことを全員で共有する。本時の活動からの改善点について整理し、次回につなげる。	